

## 6. 整備プログラムの設定

### (1) 整備プログラムの設定

整備プログラム設定のため、今後20年間を見据えた幹線道路の「整備(維持管理は含まない)」に係る事業費フレームの把握を行います。

下表の通り、前半の約10年で約28億円、後半の約10年で約34億円の事業費となります。

このうち、前半の約10年をさらに現実的な目標とします。

- ・現在整備中及び整備予定の路線については5年後をめやすに整備完了を目指します。

- ・短期と設定した路線はそれから5年、つまり現在から10年以内の整備を目指します。

また、中期と設定した路線については、現在から10～20年以内の整備を目指します。( \*長期は20年以内事業着手を目標とするが、整備プログラムには扱わない)

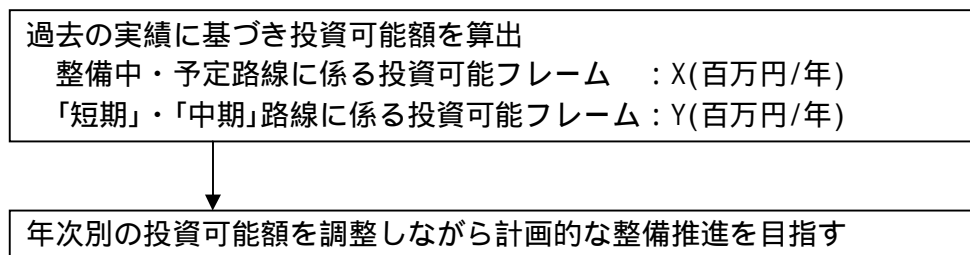
\* 概算事業費は現時点での条件に基づき算出したものをめやすとして記載。実際の整備においては、各種条件等を精査しつつ、再検討を行うものとします。

#### 整備プログラムの対象路線

	N 本数 (路線数/区間)	L 未整備 区間延長 (km)	C 概算事業費	摘要
整備中・整備予定	6 / 6	7.69	約14億円	
「短期」	4 / 5	4.23	約14億円	パッケージ数：4
「中期」	12 / 13	16.73	約34億円	パッケージ数：7
小計	22 / 24	28.65	約62億円	
「長期」	13 / 13	17.45	-	
合計	35 / 37	46.10	-	

上記の目標については、20年の目標期間を単純に割り戻した場合、年間約3億円の投資(整備のみ)で実現可能となります。

ただし、それはあくまでめやすであり、実際の整備においては、整備実施中の路線や実施が確定している路線の事業費・スケジュールを踏まえるとともに、過去の投資実績に基づき投資可能額を設定し、計画的な整備推進を目指します。



整備プログラム表

パッケージ の該当		要整備路線 (客観的評価対象路線)	幹線市道の補完路線 (1・2級市道以外、新規路線)	概算事業費 のめやす
整備中・ 整備予定	PKG -3		新規 国 1	約 14 億円 (5 年以内)
	PKG -4	石 1 -5	新規 石 1	
	PKG -9	石 1 -4 北		
	単路線	南 1 -1 西		
	単路線	石 2 -21		
PKG -1	石 2 -17 北		約 14 億円 (短期)	
PKG -5	石 2 -22 西			
PKG -6	国 2 -27 西			
PKG -7	国 1 -7 西 国 1 -7 東			
PKG -1		新規 国 4	約 34 億円 (中期)	
PKG -3		南 1 -2 東		
PKG -8	石 2 -15 西	石 1051 新規 石 2 国 3009		
PKG -9	石 1 -4 南			
PKG -10		南 072 新規 南 1		
PKG -11	南 1 -9 西			
PKG -13	南 1 -6 南 1 -10 北 南 1 -10 南			
PKG -4	石 1 -5		(長期)	
PKG -9	石 1 -9	新規 国 3		
単路線	石 1 -8 南	南 1 -2 東		
単路線	国 1 -13	国 3020		
単路線	南 1 -11	国 4302、国 4314、国 1 -6 西		
単路線	石 1 -7 北	新規 国 2		
単路線	国 1 -6 東			